

# とくい

坂井市議会  
PRマガジン



## Topics

- ・特別委員会ってなに? ..... 1
- ・令和5年度 一般会計9月補正予算概要 ..... 3
- ・坂井市議会にインターン生が来ました ..... 16  
etc

9月定例会

坂井市

第70号

2023.11

地域公共交通対策特別委員会視察報告 7月11日~12日

**兵庫県豊岡市**  
**地域主体公共交通「チクタク」**  
 交通不便地域の対応のため、地域で運営協議会を設立、予約事務や運転など地域が主体となり運営し、平成23年4月から本格運行を開始した。  
 運行エリアは4地域36行政区で実施、週3回の運行、公用車の無償提供、運賃は1000円から2000円で統一し、予約制のエリア内で運行している。  
 有償ボランティア運転手を地域で確保し、交通弱者を地域で



▲豊岡市での視察の様子

**兵庫県養父市**  
**自家用有償旅客運送事業「やぶくる」について**  
 国家戦略特区の道路運送法の特例を活用し、NPO法人マイカー運送ネットワークを設立後、運行エリア、ドライバー登録、運転講習などを経て運行開始している。  
 国家戦略特区を取得されている点、山間地域の交通手段の充実を地域の市民ドライバーで解消している点が素晴らしいと感じた。

**京都府京丹後市**  
**公共交通対策について**  
 公共交通利用促進事業として、①高齢者片道2000円レール事業（65歳以上の鉄道利用）、②上限2000円バス、③デマンドバス事業、④ささえ合い交通事業（NPO法人で運営のウーバーシステム配車）、⑤予約型乗合タクシー実証（エリア内定額乗り放題交通）、様々な取り組みをしている。  
 交通弱者だけでなくインバウンド需要にも期待できるところは、本市の今後の交通事業の見極めに大いに役立つと感じた。

●地域公共交通対策特別委員会の設置目的  
 交通弱者対応および交通網整備による地域活性化に向けて、二次交通促進による市内交流人口や観光利用者の増加、地域活性化に関する協議・提言などについて調査研究します。

特別委員会ってなに？



前号では常任委員会について解説しました。坂井市議会の委員会には常任委員会のほかに、議会運営委員会、特別委員会、広報編集委員会、議会報告委員会があります。本号では特別委員会がどういう組織なのか解説します！



坂井市議会には、予算特別委員会、決算特別委員会、地域公共交通対策特別委員会、観光戦略特別委員会、\*DX推進特別委員会の5つの特別委員会があります。



特別委員会は、特定のテーマを審査または調査する必要がある場合に、議会の議決により設置される委員会です。



設置された場合は、特定のテーマの審査や調査を実施し、報告や提言を行います。

○前号では観光戦略特別委員会の視察報告を掲載しましたが、本号では地域公共交通対策特別委員会と\*DX推進特別委員会の視察研修の報告を掲載しています。

\*DX(ディーエックス)…「Digital Transformation(デジタルトランスフォーメーション)」の略称で、デジタル技術によって、ビジネスや社会、生活の形・スタイルを変えること。

DX推進特別委員会視察報告 7月11日~12日

**千葉県船橋市**  
 総務省のモデル事業「申請書作成支援窓口」の採択を受け、平成30年2月に本運用を開始した。  
 この「書かない窓口」は職員が申請者にヒアリングし、申請者の代わりに住民異動届を電子入力するもので、お互いにモ二

今後、本市の実情に合ったシステムの導入や窓口業務の改善を検討すべきと感じた。

**神奈川県横須賀市**  
**DX技術を活用した書かないワンストップ窓口について**  
 繁忙期の住民異動届窓口では待ち時間が最大100分に達しており、待ち時間が長い、窓口の回転率が低いなどの問題が発生していた。  
 そこで事前に必要な手続きなどが確認できる手続きナビ、オンライン上で申請書を作成できる申請サポートプラス、事前予約や現在の待ち時間が確認できる窓口案内システムを導入し、「書かない窓口」を構築したことにより、同時期の最大待ち時間は38分に短縮され、大きな手応えを感じたが、利用率はまだ1割未満と低調であり今後は周知が課題とのことであった。

ターで確認しながら端末への入力を行い、申請者は職員が作成した住民異動届に署名するだけで済むという内容であった。  
 さらにナビゲーション機能によって、申請者の関連手続きを特定し、関連手続きに必要な申請書の一部(9業務20種類)も同時に作成されるほか、手続き一覧や案内書を申請者に渡すことで、どこの窓口・担当課に行けばよいか分かるシステムとなっていた。



▲船橋市での視察の様子

●DX推進特別委員会の設置目的  
 進化し続けるテクノロジーを活用し、暮らしを支える様々な最先端サービスを社会に実装し、市民が豊かに安心して暮らすことができるより良い未来社会の実現、および行政業務の効率化について調査研究します。

★坂井市議会の委員会の種類

議会運営委員会

- 常任委員会**
- ・総務常任委員会
  - ・教育民生常任委員会
  - ・産業建設常任委員会

- 特別委員会**
- ・予算特別委員会
  - ・決算特別委員会
  - ・地域公共交通対策特別委員会
  - ・DX推進特別委員会
  - ・観光戦略特別委員会

広報編集委員会

議会報告委員会

委員会

決算特別委員会を設置しました

決算特別委員会では、予算が適正かつ効率的に執行されたか、また、今後の行財政運営においてどのような改善工夫をすべきかなどに着眼し、「令和4年度坂井市一般会計」他6会計の決算審査を行いました。

委員

- 川畑 孝治(委員長)  
 佐藤 岳之(副委員長)  
 林 豊夏 鍋嶋 邦広 三宅小百合  
 後藤 寿和 前川 徹 戸板 進  
 古屋 信二 松本 朗 伊藤 聖一



※審査結果は次号でお知らせします。

# 総務常任委員会報告

## 主な質疑内容

### 総務部

**問** 防犯カメラの設置補助について、県の補助金要綱との関係は。

**答** 県に準じた市の補助金要綱になっていて、1小学校区当たり3年間で上限10台、100万円である。区で設置するものに対して補助する。

**問** パートナーシップ宣言制度導入までの市の取り組みは。

**答** 令和4年1月に職員向けに研修会を、令和5年2月には市民向けの講演会を開催した。内容については先進自治体の取り組みなどを参考に検討を進めてきた。県が令和5年秋に制度を導入するとの表明を受けて、県と歩調を合わせる形で導入する。

### 財務部

**問** 令和4年度の市税収入の概要は。

**答** 令和4年度における市税の決算額は128億2,824万9千円で、令和3年度と比較して4億4,276万9千円の増額で、3.6%の増となった。主な要因は、給与所得の増加による個人住民税の増収、新規設立法人の増加や企業業績の回復などによる法人住民税の増収、家屋の新築や、企業の設備投資が進んだことによる固定資産税の増収である。

### 総合政策部

**問** ふるさと同窓会助成事業の年齢制限撤廃を。

**答** 当初は20歳、22歳、24歳の3学年に絞って募集したが、令和5年7月から30歳未満などの年齢でも対象とした。その効果を今後検証したい。

**問** 坂井市移住体験ツアーの相談、申込み状況は。

**答** これまでに1家族4人の申込みがあり、令和5年10月に体験ツアーを実施する予定である。また東京で行われた県主催の移住フェアで、1組から相談があり、現在、日程調整をしている。

## 請願・陳情

請願第1号	刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書の提出を求める請願	不採択
-------	------------------------------------	-----

※意見陳述者を招致し説明を受け審査

### <主な意見>

○検察が有する証拠について全部開示することを求めるのは当然である。様々な政党や議会が賛同していることも踏まえ賛成である。

○冤罪<sup>えんざい</sup>はあってはならないことで、国が最高裁判所、法務省、警察庁、日本弁護士会で構成する四者協議を開催し、改正を検討することになっているので、国の判断を待った方がよい。



▲委員会管内視察の様子（ふるさと納税中間事業所「さちふる」）  
（9月20日・春江町）

# 令和5年度 一般会計9月補正予算概要

補正額 **6億6,100万円の増額**（補正後の額 440億1,056万円）

## 主な事業

◆新婚世帯住宅応援事業 2,250万円

29歳以下の新婚世帯の住宅の取得や賃借などに対し支援するための経費を計上。

◆農業肥料購入支援事業 4,215万円

肥料価格が高止まりしている情勢を踏まえ、農業者を支援するための経費を計上。

◆出産・子育て応援交付金事業 2,979万円

妊娠期から出産・子育て期の伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施するため、出産・子育て応援ギフト給付に係る経費を計上。

◆東尋坊再整備事業 1億3,798万円

「東尋坊再整備基本計画」に基づき、県道拡幅、市道付け替え、駐車場の一元化工事のための経費を計上。

◆生活バス路線対策事業 594万円

令和5年10月からのコミュニティバス改編による路線バス化に伴い、運賃負担が年度途中から増加するため、定期乗車券購入金額の増額分に対し支援するための経費を計上。

◆商工事務事業 1億800万円

電気・ガス・燃料などの料金高騰に伴い大きな影響を受けている事業者を支援するための経費を計上。

# 定例会審議結果

## ★9月定例会に提出された議案と議決結果

○…賛成 ×…反対 □…棄権 △…欠席 ……原則採決に参加できない

議案番号	件名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
			林	佐藤	廣瀬	銅嶋	伊藤	岡部	山田	三宅	後藤	前川	上坂	戸板	古屋	田中	佐藤	松本	伊藤	辻	川	前	永	畑
議案第40号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	令和5年度坂井市病院事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	令和5年度坂井市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	令和5年度坂井市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	坂井市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	坂井市丸岡総合福祉保健センター条例及び坂井市三国温泉ゆあぼ〜と条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	坂井市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	坂井市下水道条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第5号	人権擁護委員候補者の推薦について	議案審	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第6号	人権擁護委員候補者の推薦について	議案審	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第7号	人権擁護委員候補者の推薦について	議案審	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第8号	人権擁護委員候補者の推薦について	議案審	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	
請願第3号	健康保険証廃止の中止を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	
請願第4号	消費税インボイス制度の実施中止を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	
陳情第4号	四半世紀に及ぶ1日平均1万人以上の乗客の新幹線敦賀駅での乗り換えをやめ、新幹線大阪延伸完成まで、現行の特急「サンダーバード」「しらさぎ」を存続させるよう国に対し、意見書を提出することを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	

## 産業建設常任委員会報告

### 主な質疑内容

#### 産業政策部

**問** 令和5年5月13日に開催された「GREEN FLASH FES」の決算報告と次年度に向けた企画案は。

**答** 決算見込み額は、収入額が約1億5,400万円、支出額が約1億5,300万円で、差し引いた約100万円は次年度繰越とする。令和6年度の開催日は、5月中旬から6月下旬の間を予定し、詳細な企画案は、実行委員会で協議していく。

**問** 坂井市海浜自然公園再整備事業の進捗状況は。

**答** プロポーザルによる業者選定を行い、委託額1,923万9千円で契約締結した。今後、公園整備などの実績があるアウトドア関連企業を対象に、\*サウンディング調査を数回行う。令和5年度中に事業手法の決定と整備基本計画を策定予定である。

**問** 北陸新幹線福井・敦賀開業までの「坂井・あわらエリア周遊滞在型観光推進委員会」の活動計画は。

**答** 令和5年度は、出向宣伝に重点を置き、坂井・あわらエリア共同の出向宣伝ツールの作成や、北陸新幹線の沿線である大宮駅など首都圏を中心にPRしていく。



▲ 周辺整備予定の春江駅

#### 建設部

**問** えちぜん鉄道三国駅駐車場の料金徴収システムはどのような考えで整備したのか。

**答** コスト面や収益性、リスク、送迎者の出入りなどを検討した結果、パーキングチケット精算方式とした。

**問** 福井外環状線と福井港丸岡インター連絡道路との交差点の予定地は。

**答** 令和5年7月に期成同盟会が設立され、8月には同盟会が国に対し、計画の具体化や予算要望をしているが、交差点の場所は未定である。

**問** 沖布目森田線道路改良事業の進捗状況は。

**答** 現在、磯部川の橋の上部工に着手している。なお、令和6年3月に橋梁が完成する予定である。

### 請願・陳情

請願第4号	消費税インボイス制度の実施中止を求める請願	不採択
-------	-----------------------	-----

※意見陳述者を招致し説明を受け審査

#### <主な意見>

○インボイス制度は、消費税の不正やミスを防止することを目的としているため、実施すべきである。

○これからのビジネスチャンスとも捉えられることもでき、公平性をしっかり持った制度である。

## 教育民生常任委員会報告

### 主な質疑内容

#### 教育委員会

**問** スクールバス委託料は冬期運行部分だけが引き上げられるのか。

**答** 国の基準変更後に事業者が届出をし、運輸局に認められた後の契約について適用されるため、冬期運行部分の委託料を増額する。

**問** 教員業務支援員の配置状況は。

**答** 市では教員業務支援員として、学校運営支援員を23校に配置している。

#### 健康福祉部

**問** ひとり親家庭習い事支援事業で学習塾が対象外となっている理由は。

**答** 県の事業のため、県の補助内容に沿ったものになっている。

**問** 私立保育所運営支援事業の「保育の職場づくり総合対策事業補助金」の内容は。

**答** 子育てをしている保育士をフォローする体制をつくった園を支援するもので、子育て中の保育士の代わりに早番遅番をする保育者の手当などを支援する。



▲ 分娩医療施設として期待される三国病院

#### 三国病院

**問** 産科の今後の方針は。

**答** 坂井・あわら地域では分娩医療機関は三国病院だけとなった。今後も維持・持続していく。

#### 生活環境部

**問** 生活バス路線対策事業における定期乗車券購入支援事業補助金について、高校生を対象に令和6年度以降も割引を検討できないか。

**答** 令和5年度いっぱいの補助と考えている。コミュニティバスが路線バス化する10月以降の運行で利用者の声を聞いていきたい。

### 請願・陳情

請願第3号	健康保険証廃止の中止を求める請願	不採択
-------	------------------	-----

※意見陳述者を招致し説明を受け審査

#### <主な意見>

○マイナ保険証は便利であり行政手続きの簡素化につながる。

○紙の保険証廃止は強引に進めるべきではない。

陳情第4号	四半世紀に及ぶ1日平均1万人以上の乗客の新幹線敦賀駅での乗り換えをやめ、新幹線大阪延伸完成まで、現行の特急「サンダーバード」「しらさぎ」を存続させるよう国に対し、意見書を提出することを求める陳情	不採択
-------	---	-----

※意見陳述者を招致し説明を受け審査

#### <主な意見>

○存続となると、第3セクターへの費用負担増となり、住民への負担も大きくなる。

○住民にとっての利便性が大事である。

**問** 超える中、大規模改修は行わない、新しいプールも造らない、という市の方針だが、今後の水泳授業の方向性は。

**答** 児童からは寒くない、温水で気持ちいいとの感想が多く、保護者からも好意的な反応を得ている。多くの学校プールが耐用年数を必要がないことなど、教職員の負担軽減にもつながっている。プール清掃や水質管理などをする必要がないことなど、専門的な指導を受けることができること、

**問** 令和4年度に2校、令和5年度にさらに3校が屋内プールで授業を行っているが、その評価は。

**答** 水がある環境で安全に行動する力や、いざというときに命を守るための力を育てる唯一の運動領域であり、心肺機能や運動能力の向上、競技スポーツや生涯スポーツとして水泳に親しむことができるようにするという点で、大変重要な学習の一つである。

**問** 小学校における水泳授業の必要性は。

小学校水泳授業の在り方の検討と屋内プールへの計画的な移行を



▲令和5年9月に屋内プールで行われた小学2年生の水泳授業の様子(丸岡B&G海洋センター)

全般的な水泳学習に関する検討委員会の設置については、前向きに検討していきたい。

**答** 屋内プールの受け入れ容量にあわせ、水泳の実施時期を秋以降に延ばすなどとして、段階的に学校プールから移行していきたい。今後の水泳学習の在り方、どの学校から屋内プールに移行していった方がいいかについては、保護者や第三者の意見も踏まえながら、市としての考えをまとめていくことは大切な視点である。



前川 徹

**問** 国の交付金の多くを不用額としているが、介護だけに限らず保健福祉事業にも使える交付金であるか。

**答** 集団健診結果で糖尿病の数値が高く、治療をしていない人への訪問指導や、健康チェックリストで口腔機能が低下した人に対する家庭訪問と健康教室を組み合わせた指導などを行っている。

**問** 保健事業と介護予防事業が一体的に実施されることが求められているが、現状はどうなっているか。

**答** 認知症施策には高い評価を得ているが、介護予防・日常生活支援は十分とは言えず、今後の取り組み強化が必要と考える。「通いの場」など介護予防事業への参加者の健康状態を低下させないための積極的な取り組みを充実させていく。

**問** 介護予防事業において、国の交付金を活用した事業で今後強化すべき点は何か。

健康長寿実現に向けて

**答** 他市町との比較において、本市で不十分な点は何か。



▲「通いの場」の様子

**答** 老人福祉計画の見直しを令和5年度に行うので、介護予防事業の在り方を含めながら十分検討したい。



伊藤 聖一

市政のことが知りたい!

一般質問

令和5年9月11日～13日の3日間にわたり、15人の議員による一般質問が行われました。次ページからは、質問項目中の特に市民の皆様へお届けしたい内容を掲載しています。全編については後日議会ホームページに掲載される会議録、YouTube(チャンネル名・福井県坂井市議会)でご覧ください。次ページ以降の二次元バーコードからもYouTubeを視聴できます。なお、文章は各議員が作成しています。

通告一覧

議員氏名	通告内容	ページ	議員氏名	通告内容	ページ
前川 徹	(1) 小学校の水泳授業について	8	佐藤 岳之	(1) 本市の新幹線延伸に向けた観光資源としての農業振興について	12
伊藤 聖一	(1) 健康長寿実現に向けての坂井市の担う役割について	8	三宅小百合	(1) 教職員の多忙化解消への取組を (2) ヘルスツーリズムについて	12
伊藤 宏実	(1) 教育現場の環境改善について	9	廣瀬 陽子	(1) 防災の取組について (2) 会計年度任用職員の処遇改善について	13
鍋嶋 邦広	(1) 市内主要観光地並びに主要スポーツ施設エリア内の公衆トイレ整備状況 (2) ふるさと納税の今年度及び今後の寄附目標額について (3) 挑戦(チャレンジ)と協働(チームワーク)、この1年半の手応えは	9	畑野麻美子	(1) 市独自の物価高騰対策が必要。全市民に1万円の特別臨時給付金を (2) 丸岡藩400年(2024年)における丸岡城の門の設置と電線地中化など城周辺整備を (3) 雪に強いまちづくり 消雪における進捗状況と今後の計画について	13
川畑 孝治	(1) 災害対策について (2) 経済対策について (3) サンセットビーチ砂浜整備について	10	林 豊夏	(1) 移住定住について、愛着や誇りを持つ人が坂井市に増えるように	14
後藤 寿和	(1) プラットフォームを一つに、市民生活情報のDX化 (2) 障がい者の社会参加促進に向けて	10	永井 純一	(1) 異常気象を前提に「適応計画」の策定について (2) 市民の健康(健康維持)について (3) 給食費の無償化について (4) 病気・障がいなどの日常生活用具給付の拡充について	14
岡部 恭典	(1) 集落カルテづくり事業と自治会運営について	11	松本 朗	(1) 紙の保険証政府の廃止方針に物申すべきだ (2) 開発行為等に関する指導要綱を改正し、一層の生活環境の増進を (3) 上下水道料金の引上げについて 延期・中止を求める	15
山田 秀樹	(1) 三国中央公園の有効活用 (2) 女形谷パーキングエリアを活用した地域活性化と観光振興	11			

※一般質問…定例会において、議員が市の実施している事業の状況や方針などについて、市から報告や説明を求めるために質問することです。

教育環境の充実を

**問** 全ての教職員にタブレットが貸与されているか。

**答** 児童・生徒の減少に伴う予備のタブレット、令和3年度に追加購入したタブレットを貸与している。

養護教諭や栄養教諭などについても令和5年度中に追加購入し、全職員に貸与していきたい。

**問** 学校の外線電話を自動音声対応できないか。

**答** 現在は自動音声とはなっていない。

他市では業務時間外は自動応答に切り替えて教職員の負担軽減を図っている事例もあるので、教職員の負担軽減と保護者のニーズの両面から検討していきたい。

**問** 外線電話に録音機能はあるか。

**答** 市内24校中18校の電話には録音機能がある。

残り6校も電話機の入れ替えや外付けの通話録音装置の購入を検討していきたい。

**問** 歯科健診時のデンタルミラーは使い捨てになっているか。

**答** 現在は繰り返し使用可能なデン



伊藤 宏実

タルミラーを使用しているが、他市町の状況も踏まえつつ、現在使用している滅菌器の活用も図りながら検討していきたい。

**問** 今後の教育政策について、教育長の決意は。

**答** 教職員の働き方改革は最重要課題の一つとしてスピード感を持って進めていかなければならない。

今後も学校現場の業務改善を推進し、教育の質をさらに高め、充実・発展するよう努めていきたい。



▲学校で使用されているデンタルミラー

災害対策は

**問** 近年、全国で大きな災害が発生しており、災害からの復旧には災害廃棄物の処理が欠かせない。運搬処理の取り組みは。

**答** 災害廃棄物の処理業務を迅速かつ的確に行えるよう、福井県産業資源循環協会と災害廃棄物処理などの協定を締結し、災害廃棄物を迅速に撤去し、収集運搬の作業支援も受けることが可能になっている。

**問** 災害廃棄物を収集運搬する車両などのチェック、把握はしているのか。

**答** 協定を締結したばかりで、車両などの把握はできていない。

経済対策を

**問** 市独自の経済対策として、キャッシュレスキャンペーン事業をすべきでは。

**答** これまでは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した。

今後は国の経済対策の中で取り込めるものがあれば考えたい。



▲三国サンセットビーチの現在の様子

サンセットビーチ砂浜整備を

**問** 三国サンセットビーチの砂浜が高く浜崖状態となっており、危険な状態となっている。

**答** 近年、砂浜が狭く遠浅の海ではなくなっており、管理者である県と連携して対応を協議したい。



川畑 孝治

北陸新幹線福井・敦賀開業を控え、受入環境整備のテーマの一つとして、市内主要観光地および主要スポーツ施設の公衆トイレの整備状況は

**問** 主要観光地の公衆トイレの現状と改修履歴、今後の改修計画は。

**答** 東尋坊と丸岡城の公衆トイレについては、再整備計画の中で新たに整備していき、それ以外は老朽化した施設を優先して順次改修していきたいと考えている。

東尋坊については坂井市東尋坊観光交流センターと公営駐車場閉鎖に伴い、2カ所の公衆トイレは利用しづらいため、付近の店舗を利用してもらう、市としてもトイレの利用について、東尋坊観光協会にできるだけ対応してもらおう協力と呼び掛けている。

**問** 市内主要スポーツ施設の公衆トイレの現状と改修履歴、今後の改修計画は。

**答** 屋内、屋外合わせて30カ所あり、屋内については多くが温水暖房便座の機能付きトイレに改修済みだが、屋外については一部和式も



鍋嶋 邦広

残っている状況で、利用者への配慮と施設管理の両面から方針を立てて改修していく。

特に、三国運動公園内人工芝グラウンド隣接の屋外トイレは、場所も狭く便器数も少ないため、改修に向け取り組んでいきたいと考えている。



▲東尋坊の岩場付近にある公衆トイレ

市民のために生活情報のDX化を

**問** アプリを活用した情報発信やサービスの計画は。

**答** 市の公式LINEを活用し、通報システムと防災メール連携システム構築を進めている。

通報システムは、市民からの道路状況や動物死骸に関する情報を、写真や位置情報などで正確に収集するサービスの準備を進めている。

障がい者の社会参加促進に向けて

**問** 障がい者団体がコミュニティセンターなどを利用する際、使用料は半額減免だが、他の市町は全額免除や7割から8割の減免である。

**答** 社会参加の促進を含め、10%減免にしたらどうか。

社会参加や交流で外出や活動の機会を増やすきっかけとして、公共施設の使用料負担をなくすことが有効ではないか、配慮していくべきではないかと思っている。

令和5年度は障がい者福祉計画の中間見直しでもあり、協議の場



▲障がい者団体の活動の様子(春江西コミュニティセンター)



後藤 寿和

で、実際の状況などを確認し、障がい者の人に話を聞きながら、今後について検討していく。

**問** 本市のeスポーツ普及促進は。

**答** 県が利用普及のために、モデル施設の事業を実施し検証を行っており、結果を様々な角度から確認をして、先進地の取り組みなどを参考にしながら、市における今後の支援の在り方について検討をしていく。

※eスポーツ…「Electronic Sports(エレクトロニクススポーツ)」の略称で、コンピューターゲームをスポーツ競技として捉える際の名称。

集落カルテづくり事業と自治会運営の現状と課題は

**問** 一部の地域で限界集落、準限界集落になるに至った大きな要因をどう捉えているか。

**答** 全国的な課題である人口減少、少子高齢化が関わっている。加えて、未婚化、晩婚化、出生率の低下、進学や就職を機に若年層の流出、住民の暮らし方による家庭環境の変化などが考えられる。

**問** 農村集落地域と市街化区域における限界集落、準限界集落の割合は。

**答** おおむね半数ずつとなっている。

**問** 集落カルテづくり事業の調査で得られた情報をどのように課題解決へとつなげていくか。

**答** 区長を対象としたワークショップを開催し、地域の様々な課題となる要因を、住民主体で考え、市と二人三脚で解決策を探りながら、持続可能な自治会運営に取り組む。

**問** 将来的に、人口、世帯が減少し、集落の互助、共助力が著しく低下



岡部 恭典

した場合、自治会の統合、合併を促していく考えはあるか。

**答** 自治会同士の悩みや困りごとを丁寧聞きながら、場合によっては、市から近隣自治会へアプローチしていくこともあり得る。



▲自治会研修ワークショップの様子(坂井市役所1階交流ホール)

農業を観光資源に

**問** 坂井市産そばの令和5年度と令和6年度に向けたPRの内容は。

**答** 県において、令和5年11月18、19日に「そば博2023」が、その一週間後には、市の新そばまつりを開催する予定をしている。県とも協力しながら、そばのPRに向けて、いろいろ検討していきたい。

**問** 農水産物の観光資源としての活用は。

**答** 令和5年10月21日から2日間、長野県軽井沢で開催される「豊穣のめぐみ食材・魅力フェア」において、農林水産物、食材をPRしていきたい。

加えて、県の農遊コンシェルジュの取り組みを充実させていく。

**問** 北陸新幹線沿線に大麦畑やソバ畑など、市ならではの景観づくりを図ってみては。

**答** 県の実証実験で、坂井町の長屋地係において、ソバの花畑で歓迎する事業に取り組んでいる。

**問** 市オリジナルのソウルフード、特産品の新たな創出は。



▲北陸新幹線から見えるソバ畑の景観実証実験(坂井町長屋)



佐藤 岳之

**問** 北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて、「越前坂井うららの極味膳」の新たなメニュー開発を支援していきたい。

**答** また、DMOさかい観光局の食のアドバイザーとして、日本ガストロノミー協会会長の柏原光太郎氏を委嘱し、食あるいは農産物を含めた観光をパワーアップさせていきたい。

三国中央公園の有効活用を

**問** えちぜん鉄道の三国神社駅から近く、駐車場も多く利便性のよい公園だが、誰も利用していない。整備すべきでは。

**答** 三国中央公園は、病院、体育館、消防署などの官公庁区域の一面に整備された。子どもが遊べる環境ではなく、公園としての機能は十分でないことを認識している。

**問** 今後、整備計画を進めていく。計画の進め方は。

**答** 地域のまちづくり協議会を中心に、小学校や保育園、シニアクラブ、障がい者の人などとワークショップを開催し、特色ある公園づくりを進めていきたい。

**問** 維持管理についても、地域で管理できる取り組みを検討していく。

**答** 地域の担い手は不足している。商工や観光関係の団体、学識経験者、行政関係者による協議会を組織してはどうか。維持管理については地域に頼らず、※公募設置管理制度を導入してはどうか。



山田 秀樹

**問** 協議会の設置について、必要に応じて考えていきたい。

**答** カフェ、レストラン、コンビニなどの出店は他市でも見受けられ、にぎわい創出や公園整備につながるようであれば制度導入の検討を重ねていきたい。



▲早急な整備が待たれる三国中央公園

※公募設置管理制度…都市公園において、飲食店、売店などの施設の設置または管理を行う民間事業者を公募により選定し、事業者が施設から得られる収益を公園整備に還元する制度。

教職員の多忙化解消の取り組みを

**問** 給食費の公会計化を。

**答** 市では公会計化をしていないが、納入に関する督促や催告、訪問は教育委員会が行い、学校事務職員の負担軽減を図っている。

**問** ICT支援員の配置を。

**答** 市では、ICTに精通した教育委員会の事務職員や指導主事の職員が中心となって、学校と協力して進めている。

**問** 令和5年度からシステムの年度更新作業を委託し、教職員の負担を軽減している。

**問** 教室に入れない児童に居場所となる教室と養護教諭の補助を。

**答** 保健室のほかに相談室や別の教室を全ての学校で準備をしており、養護教諭の配置拡充を県教育委員会に求めていく。

**問** プール学習を水泳インストラクターに委託できないか。

**答** 屋内プールを利用している学校は、インストラクターによる指導を受けることができるが、自校プールでの授業は実施時期が集中しているため、全ての学校にイン



▲児童のための居場所となる教室(市内小学校)



三宅小百合

ストラクターを派遣するための人材確保が課題である。

将来的には、屋内プールへの移行がある程度進んだ段階で、自校プールでの授業に対するインストラクター派遣についても検討したい。

防災への備えを

**問** 市防災訓練の参加率は。  
**答** 令和5年8月20日実施の防災訓練では、行政区割合で57%、参加者は約1万6000人であった。

**問** 避難所設営および運営において、女性をはじめ、多様性を取り入れるための取り組みはされているか。  
**答** 平成29年度から作成を進める各指定避難所の開設・運営マニュアルでトイレや更衣室、男女別の物干し場設置など配慮している。また、防災備蓄倉庫に授乳スペースなどに使用できるテントが備えられている。

**問** 災害発生後の救援情報集約に、SNS活用を想定しているか。  
**答** 災害発生時、SNSによる災害状況などの投稿は、状況を知る有効な手段の一つだが、悪質なデマや誤った情報も発信されやすい。LINEを活用した通報システムや防災メールとの連携システムの構築など取り組みを進めているが、先進自治体を参考に、さらに研究したい。



▲避難所開設運営訓練の会場(大関小学校)



廣瀬 陽子

会計年度任用職員の処遇改善を

**問** 給与引き上げの予定はあるか。  
**答** 令和6年度からの給与および期末手当について、人事院勧告に基づき今後改定を検討したい。また、時給単価は福井県の最低賃金引き上げが令和5年10月から適用見込みのため、必要な範囲で年度中の見直しを考えている。

坂井市に誇りや愛着を持つ人を増やすために

**問** 移住者の目標人数は。  
**答** また、目標達成の方策は。  
**問** 市へのUイターンとして、令和5年度の目標人数は90人としている。

**答** 結婚応援日本一を宣言し、出会いから結婚、子育てまで、切れ目のない経済的支援の充実に取り組んでいる。また、※坂井エキサイト大使の任命や、「坂井会(サカハッシュュカイ)」を立ち上げるなど、人から人への広がりを展開している。

**問** 「坂井市に住み続けたい。」と思われるためには、住民満足度を高める必要がある。  
**答** その指標はあるのか。  
**問** 市が行っている※インナーブランディング事業において、坂井市への意欲、感謝、幸福感を10段階評価でアンケートを実施している。

**答** 市民の満足度に関するアンケート調査の項目に生かすことができればと考えている。  
**問** 地域参加や地域での居場所づくり



▲インナーブランディング事業のワークショップの様子(市内企業)  
 ※坂井エキサイト大使…本市にゆかりのある著名人を大使として任命し、市の観光情報などをSNSで周知してもらい、市の認知度向上につなげる。  
 ※インナーブランディング事業…本市の有する魅力を言語化することを通じて、市に積極的に関わる市民を増やす取り組み。



林 豊夏

**問** りが重要になってくる。  
**答** 市として、住民の地域参入への方策はあるのか。  
**問** まちづくりカレッジでまちづくりを学んだ若い世代のプレイヤーが気軽に相談できる窓口の設置や、関係者とのマッチングなど、地域との関わり方の支援が必要であると考える。

市独自の物価高騰対策が必要。全市民に1万円の特別臨時給付金を

**問** 市民生活に密着した支援策として全市民に1万円の特別給付金を。  
**答** 市では低所得者世帯や農業、漁業、畜産業者などへの支援を行っている。障害福祉サービス事業者、私立保育園に対する支援も県内ではトップクラスである。県や国の状況を見極めながら、令和6年度予算に向けて、経済の活性化、子育て支援策など、新たな施策を検討していきたい。

**問** 丸岡藩400年(2024年)における城周辺整備を  
**問** 城内の埋門、不明門などの復元を。  
**答** 城門の調査方針を検討する。城の景観向上のために電線地中化を。  
**問** 歴史的風致維持向上計画で無電柱化について検討している。  
**問** 通行止めになっている豊原寺跡への開通および寺跡の整備を。



▲福井震災前の不明門



畑野麻美子

消雪における進捗状況と今後の計画は

**問** 早期復旧に向け関係者と協議を進めている。  
**問** 水源地調査の予算が計上されているが、現状と県道の消雪計画は。  
**答** 令和5年10月に、水源調査を発注する。県道の消雪については、今後も県に強く要望していく。

健康長寿日本一を目指して

**問** 市の保健師を軸に、市民一人ひとりが気軽にできる健康事業に取り組む、「坂井市版※ウェルビーイングヘルス」などと銘打って健康長寿日本一を目指しては。  
**答** これまで健康づくり、介護予防の取り組みを先進的に取り組んでいるが、一方でコロナ禍の状況で活動が弱体化している。私たちの基盤は安全・安心と健康である。令和6年の健康都市宣言10年目の節目に、幸せを実感する健康づくりに向けて、先進的な事業を企画、検討する。



永井 純一

市民の命を守れ

**問** 気候変動を前提にして、計画的に備える適応計画策定で備えを。  
**答** 市の地域気候変動適応計画の策定は、独立した計画にするかなど、方向性を見極めて対応する。

子育てのさらなる軽減を

**問** 市の小中学校の給食費について現在、半額補助を行っているが、今のところ完全無償化は難しいとのことである。  
**答** そこで、2人目から無料にするなど、多子世帯への負担軽減はできないか。  
**問** 第2子以降の給食費の無償化について、概算で7000万円の費用が毎年生じる。



▲坂井市健康アプリ「歩こっさプラス」

## 坂井市議会にインターン生が来ました

福井大学の学生さんが8月からの2カ月間、坂井市議会の定例会や委員会の傍聴などを行い、議会などについて学びました。  
その学生さんよりインターンシップの感想をいただきました。



福井大学の学生さん

私は以前から地域活動に興味があり、中でも地域の様々な問題を解決する議員の仕事に興味がありました。議員の仕事の間近に感じる良い機会だと思い、大学の夏休み期間を利用して、林豊夏議員の事務所でインターンシップに参加させていただきました。

インターンシップでは、全員協議会や各委員会の傍聴、市内事業所の視察などをさせていただきました。



▲ 辻議長と対談の様子

産業や教育など幅広い分野における知識や、それらに関する社会問題について深く学ぶことができました。

また、定例会の運営の流れについて初めて知ることができました。議案や請願の決議に向けて、議員の皆さんが市民からの要望を反映させるために活発に議論されている姿が特に印象に残っています。

最後になりましたが、坂井市議会議員の皆さま、議会事務局職員の皆さまにお礼申し上げます。

## 坂井市文化協会 丸岡支部と意見交換をしました

令和5年9月29日、高椋コミュニティセンターで本年2回目の坂井市文化協会 丸岡支部の皆さまと都市計画の推進や、文化・芸能・芸術活動の推進について意見交換会を開催しました。

会員からは、都市計画の推進について丸岡城の整備にもっとスピード感を出してほしい、文化・芸能・芸術活動の推進については、丸岡図書館の蔵書がほかの旧町にある図書館と比べて少ないのもっと増冊できないか、などのご意見が出ました。



議員からも貴重なご意見やご提案に対して、市が進めている計画などを説明していきましました。

会員の皆さまの丸岡城を中心としたまちづくりに対する熱意が伝わってきて有意義な意見交換ができました。



**問** 三国病院で、マイナ保険証で受け付けする患者の割合は。  
**答** 直近の3カ月で、6月は1・25%、7月は1・24%、8月は1・67%という状況である。

**問** 令和5年7月の共同通信社の保険証廃止の首長へのアンケートでは、市長はどう回答したか。  
**答** 「その他」を選択し、廃止する際は、国民の理解を求めることが重要であると理由を追記した。

**問** 開発行為指導要綱を改正し、道路幅員の確保を。  
**答** 市の開発行為等指導要綱では対象とならない宅地の分筆による宅地売却でも、周囲の道路を6mの幅員を確保し、市道とし、除雪車が通れるようにするように要綱を改正するべき。

**問** 要綱は、都市計画法に基づいて定めており、法律の規定を超える内容を規定することは適切でない。  
**答** 狭い道路をどう管理、除雪するのかが当該区と協議する。



▲ 宅地分譲と狭い道路

**問** 物価高の中、上下水道料金の引き上げを行うべきではない。  
**答** 引き上げをしなくて済む手段として、旧春江町では一般会計から水道会計へ繰り入れをしてきた。引き上げを遅らせることは可能ではないか。  
**答** 上下水道事業の経費は、独立採算制が原則であるため、繰り入れについては現状を維持したい。



松本 朗

## 総務常任委員会視察報告

8月1日～3日

**秋田県大仙市**  
SDGs 未来都市の取り組み  
大仙市は今を生きる私たちが期待ではなく、将来世代も幸せを実感できる「Well-being」2030年のあるべき姿を計画、令和4年度に総務省からSDGs未来都市に選定された。  
地域全体による若者チャレンジ応援プロジェクトや、官民連携による大規模ヘルスケア事業は、経済・社会・環境の三側面をつなぐ統合的な実践であった。  
三側面をつなぐSDGs推進の視点は、本市においても持続発展するまちに必要な要素だと感じた。

**秋田県由利本荘市**  
マイナンバーカード活用宣言  
由利本荘市は令和4年12月に全国で初めて、マイナンバーカードの安全かつ積極的な活用と、普及促進に努めることを掲げた活用宣言を行った。  
無人の市役所デジタルスポットの設置や移動市役所の実証実験は、市民がいつまでも住み続けられるための手段としてのデジタル化推進であった。  
市民の目からメリットが分かることは重要で、本市でも、い



▲ 由利本荘市での視察の様子

つでもどこでもサービスを受けられるシームレスなまちづくりが期待される。

**岩手県盛岡市**  
パートナーシップ・ファミリーシップ制度の導入  
盛岡市は令和5年5月、東北地方で初めて事実婚を含めた制度を導入した。  
市民の性の多様性についての理解が必要と考え、3年前から機運の醸成を図っていた。  
啓発事業の実施、当事者との意見交換、検討部会による慎重な議論など、制度導入に向けた準備を一定期間行うことが、よりよい制度設計に必要であると感じた。



## アンケートにご協力をお願いいたします。

坂井市議会だより「坂井市議会PRマガジンさかい」を最後までお読みいただきありがとうございます。今後の紙面づくりに生かすため、アンケートのご協力をお願いいたします。回答方法は右のバーコードを読み込んで入力していただくか、もしくは直接下記にご記入いただき、最寄りのコミュニティセンターに提出をお願いいたします。

令和5年11月21日(火)から令和5年12月8日(金)まで受け付けていますので、たくさんのご回答お待ちしております！

なお、このアンケートではご意見に対する回答は行っておりません。



こちらのバーコードからご回答いただけます

### 1 年代

~20代  30代  40代  50代  60代  70代~

### 2 性別

男性  女性  その他  回答しない

### 3 読む頻度はどれくらいですか？

毎号読んでいる  たまに読んでいる  読んでいない

### 4 どの記事に興味がありますか？（複数選択可）

表紙  議案の審議結果  常任委員会報告  代表質問・一般質問  
 当初予算・補正予算  予算特別委員会  決算特別委員会報告  
 政務活動費の収支報告  委員会視察報告  広域連合・一部事務組合議会報告  
 その他（ ）

### 5 議会だよりは読みやすいですか？

読みやすい  読みにくい  
 その他（ ）

### 6 どのようにしたらさらに読みやすくなると思いますか？

全面フルカラー  文字を大きくする  行間隔を広くする  
 その他（ ）

### 7 議会だよりの内容は分かりやすいですか？

分かりやすい  分かりにくい  
 その他（ ）

### 8 どのようにしたらさらに分かりやすくなると思いますか？

難しい言葉は使わず、誰にでも分かりやすい言葉を使用する  
 二次元バーコードなどを活用し、より詳しいページへ誘導する  
 写真やイラスト、図を活用する  
 その他（ ）

### 9 どのような記事があれば議会だよりを読みたいと思いますか？

市民との対談  議会のQ&A  小中高生議会  市民生活に役立つ情報  
 その他（ ）

### 10 その他自由記載欄

議会だよりに関するその他ご意見などございましたらご記入ください。

キリトリ線

## あなたの写真で、坂井市の魅力を伝えてみませんか？ 議会広報の表紙写真を大募集！

発行部数約3万部、市内全世帯に配布される議会広報紙の表紙写真を募集します。発行月は、5月、8月、11月、2月です。季節感あふれる、あなたが撮影した奇跡の1枚をお待ちしています。

**応募資格** 市内在住、または在勤・在学している人  
**応募期間** 希望掲載月の前月第1月曜日まで  
**応募要件** ・市内で撮影したもの（概ね1年以内で未発表のもの）  
 ・写真は、縦長で撮影された3MB以上の画像データ（JPG、JPEG形式等）

**注意事項** ・応募者以外に被写体となっている人の承諾を必ず得てください。承諾を得ていなかった場合のクレーム・トラブルなどについては、一切の責任を負いかねます。なお、個人の所有物に関しても、同様とします。  
 ・応募された写真は、無償で市議会が使用することに承諾したものとします。また、サイズ調整等のため加工を行うことがあります。  
 ・選考は市議会広報編集委員会で行います。  
 なお、審査内容についてはお答えできません。

**応募方法** ①撮影者の氏名（掲載時に使用、ペンネーム可）、②住所、③電話番号、④掲載希望月、⑤撮影年月、⑥撮影場所、⑦撮影者のコメントを記入し、写真データを添付して、メールで下記アドレスまで送付してください。

**問い合わせ** 議会事務局 TEL: 0776-50-3001  
 MAIL: gikai.fukui.sakai@gmail.com

## 本号の表紙

本号の表紙は「大門正悟」さんの撮影作品です。



撮影場所 竹田地区にある龍ヶ鼻ダム

### コメント

秋の紅葉真っ盛りの中、ちくちくぼんぼんでの自然体験“冒険ダムカヤック”を満喫されているお客様です。



Check!

スマートフォンでこのバーコードを読み込むと、宛先が入った状態でメールアプリが起動します。

## 議会を傍聴してみませんか

★12月定例会会期日程（予定）※ 日程は、変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

11月27日(月) 10時~	本会議(行政報告・議案説明など)
12月5日(火) 10時~	本会議(代表質問)
6日(水)・7日(木) 10時~	本会議(一般質問)
8日(金) 10時~	産業建設常任委員会
11日(月) 10時~	教育民生常任委員会
12日(火) 10時~	総務常任委員会
18日(月) 10時~	本会議(委員長報告・採決など)



暑い暑い夏でした。季節は秋から冬に。木枯しが吹くと、今にも初雪の便りが届きそうです。厳しい北陸の冬も、雪が解けるとうららかな春がやってきます。四季の移り変わりは、日本文化特有の美意識や感覚を生み出してきました。あわせて、自然を由来として生まれた美しい言葉や、美しい響きの日本語も数多く使われてきました。季節に関わる言葉がなんと豊かなのか。さて、議会だよりは、議会の活動状況を市民に広く知らせることで、議会や市政に対する理解を深めてもらうことを目的にしています。次のページにアンケートがあります。読みやすい、見やすい、分かりやすい紙面へ。手にとってみたくなる「議会だより」を発刊したいと思えます。

（前川 徹）

編集後記



議会  
を開きます

# 坂井市議会 令和5年12月 第5回定例会

## 11/27(月)~12/18(月) 開催予定

### 会議日程

11月27日(月) 本会議(初日)	12月 8日(金) 産業建設常任委員会
12月 5日(火) 代表質問	12月11日(月) 教育民生常任委員会
12月 6日(水) 一般質問(1日目)	12月12日(火) 総務常任委員会
12月 7日(木) 一般質問(2日目)	12月18日(月) 本会議(最終日)

※ 日程は、変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください

- ・日程については市議会ホームページでもご覧いただけます
- ・各議員の一般質問については後日YouTubeにて配信されます



▲議会ホームページ



▲YouTubeチャンネル

問合せ先 坂井市議会事務局 TEL 0776-50-3001

アンケートにご協力をお願いいたします。

本号の18ページにアンケートがあります。ご協力をお願いいたします。



こちらのバーコードからでもご回答いただけます



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。